

J I I D セミナー



東日本大震災からの復興と 農村振興シンポジウム

参加
無料

農業と農村は、国民に安定的な食料を供給するのみならず、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を有しています。2011年3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に多くの農業・農村地域を含め甚大な被害をもたらしました。これに対し、国は、「東日本大震災からの復興の基本方針」及び「農業・農村の復興マスタープラン」を策定し、国の総力を挙げて復興に取り組んでいます。さらに、平成24年3月に策定された土地改良長期計画においては、被災地域の災害に強い新たな食料供給基地としての再生・復興を政策目標に掲げ、農地や農業水利施設等の迅速な復旧を進めています。

本セミナーでは、福島県復興ビジョン検討委員会委員を務め、宮城県においても被災した仙台平野での地域営農の構築にご尽力されている東北農業の再生に向けた第一人者である東北大学大学院農学研究科・伊藤房雄教授に「津波被災地における今後の地域農業の展開方向と課題」と題して地域農業の活性化に向けたご講演を頂きます。

また、(一財)日本水土総合研究所では、上記を踏まえ、農業・農村の振興のため農業農村整備事業に関する政策的及び技術的課題に関する様々な調査研究を行っており、本セミナーではこれまでの研究の成果の一端を紹介します。

多くの方に本セミナーご参加いただくことで、今後の東北地方における地域農業の振興や農地・農業用施設の復旧と防災、減災に向けた活動の一助となれば幸いです。

日時：平成27年 7月 17日(金) 13:30~16:30
(受付入場開始 13:00~)

会場：宮城野区文化センター パトナシアター

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪2丁目12番70号

交通機関 仙台駅より仙石線「陸前原ノ町駅」下車 徒歩1分

仙台市営バス、仙台駅前18・32・35・36番のりば→「宮城野区役所前」

下車徒歩1分

TEL：022-257-1213(9:00~12:00, 13:00~17:00)

HP：<http://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/index.html>

定員：150名 (定員になり次第締め切りとさせていただきます。)

主催：一般財団法人 日本水土総合研究所



プログラム

13:00	開場・受付	
13:30	開会	主催者挨拶 一般財団法人 日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
13:40	基調講演 (40分)	津波被災地における今後の地域農業の展開方向と課題 東北大学大学院農学研究科 教授 伊藤 房雄
14:20	質疑(20分)	
(14:40~14:50)		休 憩
14:50	講演 (40分)	農業の構造改革に資する農地の整備 一般財団法人 日本水土総合研究所 企画研究部 部長 川合 規史
15:30	講演 (40分)	農業用ダムの耐震性能照査の現状と課題 一般財団法人 日本水土総合研究所 調査研究部 主任研究員 愛宕 徳行
16:10	質疑(20分)	
16:30	閉会	

セミナー会場

宮城野区文化センター パトナシアター



〒983-0842 仙台市宮城野区五輪2丁目12番70号

交通機関 仙台駅より仙石線「陸前原ノ町駅」下車 徒歩1分

仙台市営バス、仙台駅前18・32・35・36番のりば→「宮城野区役所前」

下車徒歩1分

このまま切らずにFAX又はメールで送付してください

参加申込書

定員(150名)になり次第締め切りとさせていただきます。

所属等	参加者氏名	※CPD登録番号
住所 〒		
電話番号		

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育機構(CPD)認定プログラムとして申請致します。

申込先

03-3502-1329 (FAX) または kousei-watanabe@jiid.or.jp

お問い合わせは、日本水土総合研究所 愛宕(あたご)、渡部までお願いします(電話03-3502-1380)